



WAFCAホッとニュース



★第166号★ 2018/6/28 発行

WAFCA への
連絡はこちらか
らどうぞ。

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL <http://wafca.jp> もチェックを!

1. 17年度障がい児教育支援基金報告と
18年度 Wish List について
2. デンソー豊橋製作所
「豊橋おらんと〜まつり 2018」に初出展
3. すまいるフェスタいなべに出展
4. 刈谷市社会福祉協議会主催
「障害者スポーツ ポッチャ大会」に参加・協力

1. 17年度障がい児教育支援基金報告と18年度 Wish List について

2018年度の教育支援基金対象者からのお願いリスト「Wish List」7月第1週HPにて公開予定

昨年より基金化されました、奨学金支援制度、「障がい児教育支援基金(以下:教育支援基金)」。皆様から¥5,000/口でいただきました大切な“志金”、昨年度は78名(組)の皆さまから合計で¥2,462,797も集まりました。その結果タイ29名、インドネシア10名計39名の奨学生への支援実現に繋がりました。本当にありがとうございました。

昨年度の報告書は、WAFCAのホームページより閲覧できますので、
ご覧ください。 <http://www.wafca.jp/outline/FY17houkokusho.pdf>



◎ 2018年度 Wish List について ◎

本年度も「障がいのある子どもたち、一人ひとりに寄り添う」をテーマに2018年度の教育支援基金による奨学金対象者(奨学生)の「お願いリスト」を7月第1週にHPにて公開いたします。2018年度内に皆様からいただく御寄付により、このWish Listに掲載予定のタイ・インドネシアの合計55名の奨学生への支援に繋がります。タイは35名の奨学生に総額2,781,880円を目標に、インドネシアは20名の奨学生に総額459,000円を予定しています。Wish Listにはそれぞれの奨学生が必要とする具体的な支援内容を掲載させていただいております。

＜タイでの障がいインクルーシブ教育モデルづくり＞

2017年度の教育支援基金Wish Listにもありましたが、タイでは“障がいインクルーシブモデルづくり”を目標と掲げています。これはタイ教育省が車いすの子どもたちを、通常の小・中・高等学校での勉強を推奨する「障がいインクルーシブ教育」を推奨している流れを受けたものです。今年度の教育支援基金からは進学をよりサポートするため進学支援(Transition Support)も開始し、より多くの奨学生が進学し、社会的な自立を図れるように、学校のマッチングや入学手付きなどをサポートします。

＜インドネシアの奨学金対象者は昨年の2倍に＞

またインドネシアの奨学生は昨年の2倍、20名が対象となりました。これは、WAFCAIの車いす寄贈数が増えたことや、共に活動を展開するパートナーが増えたことが大きく影響しています。インドネシアの奨学生は全員がWAFCAIの車いすユーザーであり、口コミや現地ですぐに得られる情報から、奨学生の人数や支援対象地域が広がる事となりました。

ぜひ皆様からの御寄付お待ちしております!!

¥5000 / 口 からお申込みいただけます。

郵便振替、銀行振り込み、クレジットカード、現金などでお申込みいただけます。デンソー、一部のデンソーグループ社員の方は給与天引きも可能です。皆様のご応募お待ちしております。詳しくはHPをご覧ください!!

<http://www.wafca.jp/donation/#anc>

みんなで支える、一人ひとりの毎日。



障がい児教育支援基金
The Fund for Education Support Project for Children with Disabilities (ESP/CD)



Wish List

子どもたちのお願いリスト

WAFCAは「障がいのある子どもたち、一人ひとりに寄り添う。」をテーマに、現地パートナー団体であるWAFCAT(タイ)、WAFCAI(インドネシア)を通じ、本人、保護者、学校の先生、地域の人たちとともに障害児教育支援事業を実施しています。授業料が家計の負担になる(インドネシア)、学校のトイレが車いすで使えない(タイ)など、様々な異なる困難を抱えている子どもたちが安心して学校へ通い、友達と一緒に勉強できるように、ご支援をお願いします!

支援国	支援人数	目標総額
タイ	35名	2,781,880円
インドネシア	20名	459,000円



2. デンソー豊橋製作所 「豊橋おらんと〜まつり 2018」に初出展（6/2）

デンソー豊橋製作所の「豊橋おらんと〜まつり2018」に初出展させていただき、WAFCAの活動を知ってもらおうと同時に、ボランティアの皆さんと、障がい者スポーツ「ポッチャ体験」、「車いす乗り方体験」、タイ・インドネシアの「チャリティ商品販売」を行いました。

ブースには多くの従業員の皆さんお子さんや地域の人が訪れ、賑わいました。WAFCAでは1人でも多くの方にブースに来ていただき、ポッチャや車いす乗車体験を通して障がいへの理解を深めたり、私たちの活動を知っていただき、タイやインドネシアの障がい者が作った商品購入を通して現地の障がい者を応援してもらえたら、との思いで出展をしています。

7/21(土)はデンソー太陽納涼まつり(蒲郡市 デンソー太陽)に出展します。ぜひ遊びにきてください！



ポッチャ体験する子どもたち



車いす乗り方体験



チャリティ商品を選ぶ様子

3. すまいるフェスタいなべ出展の御報告

三重県いなべ市 北勢市民会館にて6/17(日)地域で活動しているNPO、市民団体、企業等が参加し活動、取り組みを紹介しました。

当日は多くの地域の家族連れや子どもさんが来場され、デンソー大安のボランティアさんによる「ワイヤーアート体験」も盛況でした。



4. 刈谷市社会福祉協議会主催「障害者スポーツ ポッチャ大会」に参加・協力（6/17）

刈谷市社会福祉協議会 設立50周年記念事業 「障害者スポーツ ポッチャ大会」に（協力団体：刈谷市身体障害者福祉協会、(株)デンソー、デンソーハートフルフレンド、WAFCA）参加・協力しました。

この大会は、社会福祉協議会「設立50周年記念行事」である同時に、「障がいがある方とそうでない方との交流」、「障がい者スポーツ及びポッチャ振興の寄与」を目的とし開催され、刈谷市在住・在勤の皆さんあわせて80名以上の方が集まりました。

試合は3人1グループでリーグ戦で行いました。ゲームが進むにつれ、初めて会い、チームメイトになった皆さんがともに作戦を練る等会話もはずみ、協力して競技に臨む姿はよい交流の場となりました。また、応援も盛り上がり、皆が楽しいひと時を過ごすことができました。今後もこのように地域の方々と関わり、刈谷が「障がいの有無や世代関係なく誰もが住みやすい市」になることに協力していきたいと思っています。



ポッチャ大会の様子